

教育委員会生涯学習課

1 社会教育関係

(1) 社会教育委員 社会教育委員名簿 (18人) (順不同)

氏名	役職名又は職業
植田 潔	米子市小学校長会代表
佐々木 邦広	米子市中学校長会代表
湯浅 厚子	米子市子ども会連合会代表
寺岡 利雄	米子市公民館連合会代表
梅林 浩史	米子市自治連合会代表
福島 多暉夫	米子市文化協議会代表
安達 博志	米子市体育指導委員協議会代表
内田 信義	米子市人権・同和教育推進協議会代表
早原 彰子	国際ソロプチミスト米子代表
松本 寿栄子	学識経験者(家庭教育の向上に資する活動を行う者)
植村 ゆかり	学識経験者(家庭教育の向上に資する活動を行う者)
ト蔵 久子	学識経験者
福島 田鶴子	学識経験者
永田 卓夫	学識経験者
勝部 将之	学識経験者
松原 郁子	学識経験者
相見 貴代子	公募委員
木下 光子	公募委員

任期 平成22年2月1日～平成24年1月31日

(2) 公民館運営審議会委員名簿 (17人) (順不同)

氏名	役職名又は職業
植田 潔	米子市小学校長会代表
佐々木 邦広	米子市中学校長会代表
湯浅 厚子	米子市子ども会連合会代表
梅林 浩史	米子市自治連合会代表
福島 多暉夫	米子市文化協議会代表
安達 博志	米子市体育指導委員協議会代表
内田 信義	米子市人権・同和教育推進協議会代表
早原 彰子	国際ソロプチミスト米子代表
松本 寿栄子	学識経験者(家庭教育の向上に資する活動を行う者)
植村 ゆかり	学識経験者(家庭教育の向上に資する活動を行う者)
ト蔵 久子	学識経験者
福島 田鶴子	学識経験者
永田 卓夫	学識経験者
勝部 将之	学識経験者
松原 郁子	学識経験者

氏 名	役 職 名 又 は 職 業
岡 田 信 行	公 募 委 員
實 近 孝 子	公 募 委 員

任期 平成22年2月1日～平成24年1月31日

(3) 社会教育主要会議

名 称	期 日	場 所	参加者	内 容
米子市社会教育委員 の会	7月28日	米子市役所 第2庁舎 会議室(3)	16人	1 平成22年度社会教育施策について
米子市公民館運営 審議会	11月22日	米子市役所 第2庁舎 第2会議室	13人	1 公民館事業について
	2月17日	米子市役所 第2庁舎 第2会議室	12人	1 平成23年度公民館事業について 2 米子市教育振興基本計画について
米子市図書館協議会	11月11日	米子市立図 書館2階 大会議室	6人	1 平成21年度決算及び米子市立図書館 事業報告について 2 平成22年度予算及び米子市立図書館 事業計画について
米子市公民館連合会 総会	5月19日	米子コンベン ションセン ター	120人	1 講演 2 平成21年度事業報告・決算報告 3 平成22年度事業計画・予算について

米子市少年育成センター 運営協議会	2月21日	米子市役所 第2庁舎 会議室(3)	11人	1 平成22年度活動報告 2 平成23年度活動計画 3 米子警察署 平成22年中の県内少年非行概況報告 4 その他 意見交換
米子市児童文化センター 運営委員会	10月25日	米子市児童 文化センター	12人	1 平成22年度事業概要と事業計画について 2 平成22年度(4月～9月)利用状況について 3 平成22年度外部評価について
	3月25日	米子市児童 文化センター	12人	1 平成22年度(10月～2月)利用状況について 2 平成23年度事業計画案及び予算案について 3 平成22年度外部評価について

(4) 社会教育事業

ア 社会教育活動総合事業

(7) 生涯学習講座 対象 市民

「よなごアカデミー」 前期 1 鳥取県の考古学コース

開催日	場所	内 容	参加人員	講 師
11月6日 (土)	ふれあいの里	発掘調査でわかった 古代の鳥取について	24人	鳥取県埋蔵文化財センター 文化財主事 八 峠 興
11月13日 (土)	〃	発掘調査出土品が 展示されるまで	26人	鳥取県埋蔵文化財センター 文化財主事 長 尾 か お り
11月27日 (土)	〃	三徳山の埋蔵文化財	22人	鳥取県埋蔵文化財センター 副主幹 濱 隆 造

「よなごアカデミー」 前期 2 環境問題コース

開催日	場所	内 容	参加人員	講 師
11月6日 (土)	ふれあいの里	温暖化と気象異変	17人	NPO 法人氷河雪氷圏環境研究舎代表 放送大学鳥取学習センター 客員教授 成 瀬 廉 二
11月13日 (土)	〃	水の笑顔を取り戻そう	20人	とっとり環境教育・学習アドバイザー 向 井 哲 朗
11月27日 (土)	〃	リサイクルの推進 家庭ごみの減量化	16人	とっとり環境教育・学習アドバイザー 長谷川 武 司

「よなごアカデミー」 後期 学習講座運営スタッフ養成講座

開催日	場所	内 容	参加人員	講 師
2月19日 (土)	米子市役所 第2庁舎 会議室(2)	生涯学習講座って何？	19人	島根大学生涯学習教育研究センター 教授 仲 野 寛
〃	〃	生涯学習講座の作り方 大山青年の家の講座を例に 「大山青年の家における野 外・自然体験活動プログラ ムの実施について」	19人	鳥取県立大山青年の家 係長 生 田 信 樹
2月26日 (土)	〃	広報紙の作り方① 「企画・構成からレイアウ トの組み方」	20人	Lazuda 編集長 長 島 静 夫
〃	〃	広報紙の作り方② 「取材の仕方と原稿作成」	20人	Lazuda 編 集 明 穂 麻 紀
2月28日 (月)	ふれあいの里	※実地演習 米子人生大学特別講座	13人	生涯学習課職員
3月12日 (土)	米子市役所 第2庁舎 会議室(2)	取材のまとめ	17人	島根大学生涯学習教育研究センター 教授 仲 野 寛
		講座のまとめ	17人	

(イ) 「米子人生大学」 対象 市 民

開催日	場 所	内 容	参加人員	講 師
6月7日 (月)	米子市 文 化 ホー ル	開 講 式	321 人	米子市教育長 北尾慶治
		【公開講座】 高齢期の介護予防 ～元気に動けるからだで 高齢期を過ごすために～		鳥取大学医学部 社会医学講座 病態運動学分野准教授・医学博士 加藤敏明
6月21日 (月)	”	今、子どもたちに伝えたいこと ～そのために 私ができることは…～	264 人	境港市教育委員会事務局生涯学習課 社会教育指導員 大部由美
7月5日 (月)	”	佛を見つめて	322 人	長徳寺 住職 小林憲充
7月26日 (月)	”	「出会い」と「縁」に 導かれて	279 人	まちづくり会社 株式会社 法勝寺町 代表取締役 石賀治彦
8月2日 (月)	”	淀江さんこ節 “郷土芸能と地域の子どもたち” 実演 「淀江さんこ節」 出演 宇田川青少年育成会 郷土芸能部 (平成21年度全国こども民俗芸 能大会出場)	253 人	宇田川青少年育成会 前会長 亀田浩二 郷土芸能部 芸能部長 森田緑 淀江さんこ節保存会 事務局 奥田晃巳
8月23日 (月)	”	米子市史編さんを終えて	248 人	米子市歴史館運営委員長 杉本良巳
9月6日 (月)	”	楽しみながら癒しと健康を！	270 人	ゴスペルコンダクター ボイストレーナー 小徳浩子
9月27日 (月)	”	大きないびきは赤信号 身近にある睡眠時無呼吸症候群	278 人	医療法人 真誠会 理事長 社会福祉法人 真誠会 理事長 小田貢
10月6日 (水)	”	鳥取県西部地震の教訓とこれからの 地震対策について	144 人	鳥取県知事 平井伸治
		中山間地域の地震対策を考える		日本災害復興学会 会長 室崎益輝
10月18日 (月)	”	萬葉集が伝えるもの	261 人	元米子市立図書館長 佐々木満
11月15日 (月)	”	【公開講座】 米子の今、そしてこれから ～いきいきプランの取り組みと今 後の課題について～	226 人	米子市長 野坂康夫
		閉講式		米子市教育長 北尾慶治

(ウ) 「PTA子育て講座」 対象 市 民

市内小学校・中学校等で主に保護者を対象に、19講座開催した。

(期間 平成22年7月2日～平成23年2月21日)

イ 生涯学習推進事業

(ア) 学習相談室の開設

学習相談室 月曜日～金曜日
場 所 米子市役所第2庁舎 生涯学習課

(イ) 米子市公民館ふれあい発表会

市内各公民館での学習成果を発表し、また交流を深める場を提供するため、次のとおり開催した。

期 日 舞台発表の部 11月27日 作品展示の部 11月26日～28日
会 場 米子市文化ホール
内 容 市内各公民館で学習する住民の舞台発表や作品展示

(ウ) よなご公民館ふれあい作品展

市内各公民館での学習成果を発表する場を提供するため、下記の展示会を開催した。

期 日 通年
会 場 山陰合同銀行米子シティ出張所
内 容 市内各公民館が3週間交代で作品展示

ウ 視聴覚教育事業

視聴覚機器の無料貸出しと教材の紹介・活用を奨励した。

エ その他の事業

子育て講座「タムタムスクール」 対象 市民

開催日	場 所	内 容	参加人員	講 師
6月28日 (月)	ふれあいの里	地域の子育て支援について	40人	ふれあい子育て支援センター 大谷 世津子 就将地区 主任児童委員 高橋 喜美子 夜見地区 主任児童委員 松本 知砂江
7月16日 (金)	大山町立図書館	絵本とわらべうた	7人	大山町立図書館のみなさん
7月23日 (金)	明道公民館	3つの大切なこと① 親子関係づくりの大切さ	18人	タムタムスクール実行委員 池田 千鶴枝
8月19日 (木)	児童文化センター	3つの大切なこと② 生活づくりの大切さ	20人	タムタムスクール実行委員 池田 千鶴枝
9月11日 (土)	夜見公民館	竹をつかったおもちゃをつくろう	7人	タムタムスクール実行委員
9月17日 (金)	ふれあいの里	3つの大切なこと③ 体力づくりの大切さ	21人	タムタムスクール実行委員 池田 千鶴枝
9月30日 (木)	児童文化センター	子どもといっしょに、 そとあそび!	22人	タムタムスクール実行委員
10月5日 (火)	ふれあいの里	3つの大切なこと(特別編) 向き合う・触れ合う・笑いあう	35人	タムタムスクール実行委員 池田 千鶴枝
10月13日 (水)	淀江公民館 宇田川分館	からだにやさしい おやつづくり	16人	タムタムスクール実行委員

開催日	場所	内容	参加人員	講師
11月5日 (金)	ふれあいの里	子どもの生活とメディア	18人	こども未来ネットワーク 渡部 万里子
11月25日 (木)	ふれあいの里	小児救急対応について ～こんなときは、どうすればいいの	28人	ファミリークリニック・せぐち小児科院 瀬口 正史

(5) 公民館職員研修等

区分	公民館長	主任主事・主事
回数	19	22

(6) 公民館事業

ア 各種学級・講座の開催

公民館大学等 29 公民館で実施

イ 教室・同好会等の開催

料理、茶道、生花、編物、七宝焼、刺しゅう、アートフラワー、木彫、書道、ちぎり絵、陶芸、水墨画、写真、俳句、舞踊、園芸、盆栽、ガラスアート、和裁、洋裁、三味線、パソコン、民謡、着付け、囲碁、将棋、ゲートボール、テニス、社交ダンス、3B体操、ジャズダンス、エアロビクス、ヨガ、コーラス、英会話、カラオケ等

ウ 各種団体の支援

エ 文化祭等

公民館祭、盆踊り

オ 校区民運動会及び校区民球技大会

カ 各種講習会、映画会等の開催

キ 公民館運営協議会または公民館運営委員会並びに専門部会の運営

ク 公民館報、公民館だよりの発行

ケ 各種社会教育関係団体の連絡調整

(7) 米子市立図書館の運営

米子市立図書館は、生涯学習の基幹施設としての役割を認識し、市民に的確な情報を速やかに提供し、生涯にわたって学習活動の支援ができるよう運営に努めた。

ア 図書の貸出し

貸出し利用者は 96,130 人、貸出冊数は 388,034 冊。このうち利用の多い図書は文学 30.5%、児童書 26.2%、工学 9.5%の順。

月		4	5	6	7	8	9
本館	人	7,856	7,962	7,889	8,860	9,026	8,556
	冊	31,662	31,757	31,236	35,581	35,597	33,516
巡回	人	194	208	206	191	136	187
	冊	777	720	753	782	523	771
団体貸出	団体	287	251	296	205	190	303
	冊	7,906	1,504	2,314	2,951	3,826	2,050

月		10	11	12	1	2	3	合計
本館	人	6,281	7,630	7,220	6,531	7,692	8,471	93,974
	冊	26,135	31,090	30,177	26,869	31,315	34,836	379,771
巡回	人	100	203	184	148	199	200	2,156
	冊	432	716	702	555	740	792	8,263
団体貸出	団体	299	257	192	304	278	191	3,053
	冊	2,071	1,678	1,427	2,345	2,195	8,755	39,042

分類別利用冊数							
総記	哲学	歴史	社会	自然	工学	産業	芸術
6,065	8,700	15,386	18,123	12,115	36,883	8,232	26,774
語学	文学	郷土	児童書	録音資料	雑誌	相互貸借	合計
2,327	118,313	2,661	101,668	4,087	22,815	3,885	388,034

イ 視聴覚コーナーの利用

レーザーディスク、ビデオテープ

月	4	5	6	7	8	9	
本数	177	184	177	290	355	177	
月	10	11	12	1	2	3	合計
本数	112	155	114	107	142	207	2,197

ウ 移動図書館車の運行 16か所 巡回回数延べ337回

貸出文庫は12か所（尚徳、成実、県の各公民館、車尾児童館、前田児童館、下福万児童館、ほしのぎんか文庫、ふれあいの里、鳥取大学医学部附属病院院内図書室、あかしや、米子市児童文化センター（※保育園等は団体貸出しへ移行）、箕蚊屋なかよし学級

エ 主催・共催事業

(ア) 図書館まつり 参加人員延べ1,378人 11月6・7日

図書交換市 持ち帰り冊数 14,223冊

紙芝居、パネルシアター、エプロンシアター、ペーパーバッグづくり、絵本づくり、パズル作りと親子で遊べるコーナーの実施

(イ) 古文書研究会 毎月第4土曜日 12回開催 参加人数223人

開催月	内容	講師
4月から6月	「新修米子市史・近世」関連史料を読む	山藤 良治 氏
7月から9月	幕末の会見郡小波村「水浴せ」騒動	
10月から1月	農村の支配と農民の暮らし	
2月・3月	鹿島重好御用日記を読む	

(ウ) 読書会 毎月第1土曜日 12回開催 参加人数 182人

開催月	本の題名	著者
4月、5月	悲しき熱帯Ⅱ	レヴィ＝ストロース
6月	利休にたずねよ	山本 兼一
7月、8月、9月	人間不平等起源論	ルソー
10月から11月	わが友マキアヴェッリ	塩野 七生
12月	ダウンタウンに時は流れて	多田 富雄
1月、2月、3月	イタリア・ルネサンスの文化	ブルクハルト

(エ) 伯耆文化研究会 奇数月第2土曜日 7回開催 参加人数 471人

開催月	テーマ	発表者
5月	・青谷上寺地遺跡の骨角器 ・豪円和尚のお話し	河合 章行氏 後藤 俊夫氏
7月	・西伯耆における力士の塚と碑 ・角盤通りの変遷について	中田 文人氏 篠田 建三氏
9月	・西伯耆の式内社等に関する推計統計学的考察 ・生田長江の生涯と業績	八尾 正己氏 大野 秀氏
11月	・シンポジウム「大山フォーラム」	辻 信広氏 杉本 良巳氏 坂田 友宏氏
1月	・大山の植物 いま・むかし ・博労町遺跡について	鷲見 寛幸氏 濱野 浩美氏
3月	・生田春月の再発見 ・本は、これまで これから	上田 京子氏 永井 伸和氏

その他 11月 機関誌「伯耆文化研究12号」発行

12月 「小・中学生地域研究発表会」主催 参加人数 98人

(オ) 楽しく漢文に学ぶ会 毎月第1日曜日 12回 参加人数 216人

(カ) おはなし会 59回開催 参加人数 1,693人

「ほしのぎんか」と「火曜の会」の協力により毎週木曜日と第2火曜日に実施。

絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊び、パネルシアターなど。

(キ) 学校との交流

図書職員研修会 9回開催（うち図書職員・司書教諭との合同研修会2回）

児童・生徒との交流（調べ学習、職場体験学習、図書館見学等）

貸出冊数 リクエスト貸出 9,234冊 学級文庫用 16,520冊 合計 25,754冊

参考相談数 1,767件

(ク) 子ども読書の日 4月29日 参加人数 60人

お話し会、パネル展示「子ども読書の日ってなあに？」 「子どもにおくる本」の展示、絵本づくり、しおりづくり

(ケ) 環日本海連続講座 鳥取県立図書館共催

講師：関西学院大学社会学部教授 李 建志 氏

a 「李光洙の小説『無情』について」 10月30日 参加人数 50人

b 「ハングル・ミステリー事始め」 12月18日 参加人数 42人

- c 「朝鮮文壇の空気」 2月19日 参加人数 35人
- (コ) 鳥取大学医学図書館との共催事業
パソコン研修会 1回 参加人数 9人
- (サ) 米子高専との共催文化講演会
「和歌の力 米子の力」 11月28日 参加人数 100人
- (シ) ビジネス支援事業
- ・特許／特許情報相談会 25回 78人
 - ・新規就農相談会 3回 15人
 - ・起業・事業融資相談会 12回 19人
 - ・日曜労働相談会 1回 1人
 - ・高校生のための講座 6回 185人
- (ス) 展示
- ・子どもの読書週間関連資料展示 4月23日から5月12日
 - ・「相田みつを展」関連資料展示 5月1日から6月29日
 - ・米子錦ライオンズクラブ寄贈図書展示 6月24日から7月10日
 - ・20周年記念シンポジウム関連資料展示 11月2日から12月26日
 - ・「リサとガスパール&ペネロペ展」関連資料展示 2月10日から3月30日
- (セ) ふるさと米子探検隊作成
第15号：米子の水はなぜおいしい？の巻
- (ソ) 開館20周年記念講演会
「わたしたちの絵本作りー絵本作家夫婦の日常ー」 講師：おおとも やすお氏 50人
- (タ) 夏休み子どもわくわく体験ツアー 7月21日実施 24人
- (チ) 心の健康と暮らしの法律相談 2回 6人

オ 米子市図書館協議会委員 図書館協議会委員名簿 (9人) 平成23年3月現在 (順不同)

氏 名	役 職 名 又 は 職 業
藤 原 厚 子	米 子 市 小 学 校 長 会 代 表
本 池 弘 明	米 子 市 中 学 校 長 会 代 表
灘 尾 亜 紀 子	国 際 ソ ロ プ チ ミ ス ト 米 子 代 表
永 田 卓 夫	米 子 市 社 会 教 育 委 員 の 会 代 表
塚 田 京 子	米 子 市 私 立 幼 稚 園 協 会 代 表
大 原 俊 二	前 米 子 市 史 編 さ ん 事 務 局 事 務 総 括
齊 木 恭 子	鳥 取 短 期 大 学 教 授
渡 邊 眞 子	公 募 委 員
高 塚 は る か	公 募 委 員

(8) 青少年教育

ア 青少年教育事業

(7) 成人式

平成2年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた者を対象として実施した。新成人を中心とする成人式実行委員会を結成し、式典の司会、式典前後のアトラクションを企画・運営した。

期 日 平成23年1月3日 (月)

会 場 米子コンベンションセンター 多目的ホール

(イ) 小中学生国際交流体験事業

米子市及びその周辺在住の外国人青年との交流を通じて、外国の文化・考え方・生活などに触れ、小中学生が国際的な感覚を持ち、視野を広げることを目的に実施した。韓国、中国、モンゴル、南アフリカ、アメリカの交流員とALTが参加した。参加者は小学生18人、中学生7人。

期 日 平成22年8月22日(月)

会 場 米子市明道公民館

イ 青少年関係団体の育成

青少年育成米子市民会議、米子市子ども会連合会、米子市ジュニアリーダーズクラブ等の青少年関係団体の活動の支援に努めた。

米子市子ども会連合会の事務局を担い、各事業の実施に協力した。また、子ども会や育成組織を一層活性化するため、青少年団体の活動を支援する研修事業の充実に努めた。

a 米子市子ども会育成者ブロック別研修会

自主的で楽しい子ども会を推進するために、育成者及び育成会役員としての必要な知識を習得し、能力の向上を図るため実施した。

研修テーマ 「一緒にしよいや!子ども会」

期 日	対 象 地 区	場 所	参加人数
4月22日	米北ブロック	福米西 公民館	84人
4月23日	米南ブロック	五千石 公民館	15人
4月26日	中央ブロック	明 道 公民館	75人
4月27日	弓浜ブロック	彦 名 公民館	51人
4月28日	米東ブロック	春 日 公民館	26人

b 米子市子ども会育成者研修会

子どもが自主的、主体的に子ども会活動を実施するために、育成者の役割をテーマに前期と後期の2回の研修を実施した。

期 日	場 所	参加人数
7月4日	明道公民館	59人
1月16日	児童文化センター	48人

c 米子市優良子ども会表彰式及び子ども会活動研修会

優れた活動を行った子ども会を表彰し、活動事例を紹介することで、市内子ども会の一層の活性化を図るため実施した。また、米子市子ども会ジュニアリーダーズクラブによるレクリエーション指導等、子ども会活動に役立つ研修を実施した。

期 日 平成23年3月19日

場 所 米子市児童文化センター

d 米子市子ども大会

米子市内各地区の子ども達が一堂に集って、ゲームや創作活動を通じ、交流を深め、子ども会活動の輪を形成するとともに、各地区の子ども会活動の発展と活性化を図った。

期 日 平成22年10月17日

会 場 米子市弓ヶ浜公園

e 米子市子ども会リーダー育成研修

米子市子ども会連合会では、子どもによる自主的、主体的な子ども会活動を行うために、地区で活躍する子どものリーダーを養成する目的で実施している。小学校5、6年生20人が、一年を通して自主的にさまざまな体験をし、協力し合いながら、地域子ども会で主体的に活動するための経験を積んでいる。

期 日	内 容	場 所
5月16日	オリエンテーション	米子市児童文化センター
5月30日	キャンプの準備	旧日新小学校
6月19日 6月20日	キャンプ	旧日新小学校
6月～7月	郷土学習（計6回）	明道公民館
8月3日	学習成果発表会	淀江支所
8月13日 ～8月16日	夏の読谷村交流	沖縄県読谷村
9月～10月	米子市子ども大会の企画、準備	明道公民館
10月17日	米子市子ども大会の運営	弓ヶ浜公園
11月～1月	読谷村交流の歓迎行事の企画、準備（計5回）	明道公民館
2月10日～ 2月13日	冬の読谷村交流	市内各所
3月19日	修了式	米子市児童文化センター

f 助成事業

子どもの交流事業補助金

米子市子ども会連合会の沖縄県読谷村交流事業に対して補助金を交付した。読谷村交流事業は米子市子ども会リーダー育成研修の一環として実施している。

夏の交流事業 平成22年8月13日～16日 沖縄県読谷村へ小学5、6年生19人、引率者5人を派遣。

冬の交流事業 平成23年2月10日～13日 読谷村から交流団を受け入れた。

ウ 米子市児童文化センターの運営

(7) 利用者数

区 分 室 名	幼 児	小・中学生	高校生以上一般	合 計
	延 べ 人 数	延 べ 人 数	延 べ 人 数	延 べ 人 数
多目的ホール	3,682人	3,273人	6,749人	13,704人
研 修 室	1,811	6,380	7,582	15,773
第1クラブ室	189	1,049	1,337	2,575
第2クラブ室	189	1,011	1,305	2,505
第3クラブ室	2,195	624	2,843	5,662
図 書 室	3,195	2,807	3,555	9,557
天体観測室	64	130	193	387
プラネタリウム室	4,525	7,729	6,357	18,611
ホ ワ イ エ	17,966	17,483	30,247	65,696
プレーパーク(屋外)	805	1,640	816	3,261
出張事業	472	1,841	2,132	4,445
合 計	35,093	43,967	63,116	142,176

(イ) 各種事業

a プラネタリウム事業

今夜見える星空、星座のお話し他

投影回数 976回

観覧者数 18,565人

b 天体観測室事業

天体観測会 21回 (米子星の会協力)

参加者数 956人

c 児童図書室事業

貸出冊数 個人 37,323冊 月平均 約3,110冊

団体 (学校図書室他) 10,946冊 月平均 912冊

利用者数 4,470人 月平均 約373人

d 出張事業

(a) 図書貸出 (ブックモビルの巡回活動)

貸出冊数 団体 7,130冊

(b) 出張天体観測会、工作、昔遊び、読み聞かせ、わらべうた 30回 1,607人

e クラブ活動

合唱団、リコーダー、仲よしお茶、落語おもしろ、たのしい箏、ハンドベル、ウッホッホ原始人、フラワーアレンジメント、陶芸、バードウォッチング、将棋、クラブ発表会等

参加者数 4,107人

f プレーパーク事業 (みなとやまプレーパーク実行委員会の協力)

毎週日曜日と休日の月曜日開園

実施回数 51回 来園者数 3,260人

g ボランティア養成講座

天体観測会指導者養成講座 3回 延べ14人

「子どもの工作」指導者養成講座 1回 10人

読み聞かせボランティア養成講座 2回 延べ79人

h ホワイエ (ふれあい広場) 事業

総合受付カウンター、工作コーナー、木のおもちゃコーナー、将棋などのゲームコーナー、休憩スペース 利用者数 65,696人

i その他の主催行事

(a) 月例行事

毎週水曜日に「えほんとわらべうた」、毎月第2日曜日に「おはなしのへや」、第4土曜日に「だくちるおはなし会」、第2月曜日に「子どもの本を楽しむ会」、第3水曜日に「大人が楽しむおはなし会」、木のおもちゃクラブ「もくもく」等を実施した。

参加者数延べ 4,532人

(b) 年間行事

春のセンターこども大会、七夕のゆうべ、センター秋まつり、各種セミナー・講演会、体験教室、コンサート、おもちゃの病院、花いっぱい教室等 参加者数 3,424人

j 協力・共催・連携事業

朗読コンサート (火曜の会)、米子ものづくり道場 (米子ものづくり運営会議)、中海夕暮れコンサート (NPO 法人中海再生プロジェクト)、タムタムスクール (タムタムスクール実

行委員会)、こんにちは赤ちゃん(こんにちは赤ちゃん実行委員会)、2010年子育ての旅～ママと愉快的仲間たち(子育て支援ネット)、秋のバラ展(米子バラ会)、米子工業高等専門学校出前講座他 参加者数 5,611人

エ 少年育成センター

(ア) 街頭補導

a 中央補導

市内の盛り場を中心に、ゲーム場、パチンコ店、デパート、スーパー、駅付近、公園、たまり場等を月間補導計画に従って、教職員とともに巡回補導を行った。

b 地区補導

地区内の街頭補導は、地区指導委員会のメンバーが中心となり、巡回補導等を実施した。

c 特別補導

米子がいな祭、永江祭、精霊流し、神社例祭、宵祭り等の特別な催しや行事の際、少年指導委員が巡回し、問題行動の早期発見、早期補導に努めている。

(イ) 少年相談

街頭補導で声かけをする中で、悩みを抱えていると思われる子どもに手交する為の(相談機関を記載した)メッセージカードを作成し、少年指導委員に配布した。

少年または保護者や学校等の関係者から、少年の非行を防止し、その福祉をはかるための相談を受け、これに対して相談担当者が、少年自身の問題点やその背景などを診断して適切な助言、指導を行い、事案を解決に導くための支援を行った。

相談活動を有効にするため、相談内容に応じて児童相談所、米子警察署、西部少年サポートセンター、米子市児童家庭課、民生児童委員、学校と連絡をとった。

平成22年度少年相談件数

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	小計	合計
申 込	電 話	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	3	4
	訪 問	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	来 所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
処 理	センター処理	0	0	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	4	4
	依 頼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	継 続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

(ウ) 非行防止活動

a 環境浄化活動

各地域の指導委員会の協力を受け、青少年に有害な施設等の点検を行い、関係機関と連携して環境の浄化推進に努めた。

b 広報・啓発活動

(a) 市民への広報・啓発

時期	種類・タイトル	対 象	内 容
7月	「広報よなご」記事掲載 平成22年度青少年の非行問題 に取り組む全国強調月間 “青少年の健全育成を目指し て”	市 民	○万引きなど少年非行の低年齢化の問題 及びタバコなど薬物乱用の問題に対する 親の現状認識について注意喚起 ○少年指導委員 219名の委嘱及び少年育 成センターの役割について
	「育成センターだより」発行 全小学生に配布	小学生 とその 保護者	○少年非行の前兆について 子どもからの SOS に気づく、子どもの心 の動きを察する親になることについて
7月 ～9月	各公民館だよりに記事掲載 少年指導委員の委嘱等	地 域 住 民	教育委員会による少年指導委員 219名の 委嘱及び業務内容について
10月	「育成センターだより」発行 全中学生・高校生に配布	中高生 とその 保護者	薬物・携帯の怖さについて
11月	「広報よなご」記事掲載 平成22年度青少年健全育成強 調月間 青少年・成人式特集 “インターネット・携帯の落とし穴”	市 民	○無料ゲームなど非出会い系サイトの危 険性について注意喚起

(エ) 安全・安心への取り組み

市の公用車に青色回転灯をつけて、週に1～2回程度、米子市全域を巡回し、おもに児童、生徒の下校時の防犯パトロールを実施した。